



いさかこてつ 宿幼稚園 ● 井坂虎鉄 くん

### ドラゴンみこし

お祭りでドラゴンみこしを担いだときの様子を描いてくれた虎鉄くん(5歳)。「ドラゴンみこしはすごく長くて大きかったけど、みんなで担いだから全然重くなかったよ!」と、元気な声で話してくれました。

# ぼくの夢 Dream-89 わたしの夢



夢は…。 “保育士”

舟石川小学校 6年 ● 小泉慎太郎

僕が幼稚園の年長のころからずっと持ち続けている夢は“保育士になること”です。この夢の始まりは舟石川幼稚園で塙晴江先生と出会った時です。折り紙や広告の紙で鶴・風船・剣などをあつという間に折ってしまう先生の物作りの速さや、たくさん曲をピアノで上手に弾いてくれたことなど今でも心に残っています。「先生ってすごいな」といつも思っていました。赤ちゃんや小さい子どもと遊ぶのが大好きな僕にとっては保育士になることが夢となり、塙先生はその目標です。

そこで夢の実現に向かって、春休みに児童センターで先生の手伝いをしました。夏休みは舟石川保育所で職場体験をします。これからもっと多くの体験や勉強をして保育士の資格を取ることが一番の目標です。将来は自分の保育園を建て、園長先生になって心豊かな子を育てたいと思います。

## わが家の 子育て奮戦記

### 表紙の「ひと」 小笠原 幸恵



「早くしなさい!!」。私の大声で小笠原家の一日が始まります。朝ご飯をそそくさと済ませて長女・雪乃(6歳)を小学校へ送り出した後、慌ただしく二女・楓(4歳)を保育園まで送ります。夜、仕事を終えて帰宅してからも、「早く寝かせなければ」と思い、毎日バタバタしています。「早くしなさい」「宿題しなさい」「お風呂に入りなさい」。それが私の口癖です。 “子は親の背中を見て育つ”と言いますが、もともとせかせかしている性格のせいなのか、私はいつも怒ってばかりいるような気がします。ある日のことですが、そんな「駄目ママ」を「2人の娘はどう思っているのだろうか?」と考えていた時、雪乃が「パパとママは雪乃と楓のために頑張ってお仕事してくれているんだね」と言ってくれたことがあります。ちゃんと分かってくれているんだね……。だからパパとママは、お仕事頑張れるんです!!

私が風邪をひき、珍しく高熱を出した時の話です。頭痛がひどく、気持ちが悪かったのでソファで横になっていたと、雪乃が「ママ寒いでしょ? 早く良くなってね」と言ってくれました。その後も私を気遣いつつ、自ら進んでお風呂掃除をし、楓と2人でご飯を食べてお風呂に入り、寝る準備までしてくれました。私は感動しました。「雪乃は自分のことだけではなく、周囲の人のことも考えられる心優しいお姉さんに成長したんだなあ」と。いつも仕事に家事・育児と慌ただしい毎日を送っていることもあり、雪乃や楓を構ってあげることができないのですが、7月に家族みんなでバーベキューをした時がありました。河原でオタマジャクシを捕まえたり、ボールで遊んだり、鬼ごっこをしたりと、自然の中で娘たちと思いっきり遊び、いつもの忙しさを忘れて一日を楽しみました。